

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
9	一般管理経費		会計	01	一般会計
基本施策	99	対象外	款	02	総務費
施策			項	01	総務管理費
			目	01	一般管理経費
			細目	101	一般管理経費
			細々目	01	一般管理経費
基本計画該当頁		担当部課	コード	10400	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称		総務部財政課	西堀 薫
					連絡先 22 - 9608 (内線) 2350

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	行政情報の庁内提供 (対象件数)	各部・次長等が最新の行政情報を利用して、法令等の改正状況や市民サービスの改善策、また新たな財源確保等を図るなど多くの可能性が考えられる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	時事行政情報サービス(IJAMP)の配信契約を180人分締結し、職員125人に配信した。	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
JAMP配信契約口数	人	目標 180 実績 180	目標 180 実績 180	180	180
JAMP庁内配信数	人	目標 170 実績 170	目標 155 実績 125	180	180
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
			目標 実績	目標 実績		
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	2	行政情報の収集方法も時代とともに変化していくが、現時点では、IJAMPによるものが低価でかつ有効なものだと考えられる。最低契約限度額の中ではライセンス数が180件と定められているため、平等性を重視して配信しているが、より効果的な利用をさらに検討する必要がある。
効率性	3	IJAMPについては、最低契約限度額(ライセンス数180件)のため、これ以上の経費の削減は難しい。

総合評価 事業の方向性

現状維持	改善についての取り組み 限られた財源で市民の行政満足度を高めるためには、行政情報を早期に収集することが重要であることから、官庁速報を中心とする行政情報や資料の提供が可能な時事行政情報サービス(IJAMP)の利用継続は必要である。しかし、経費限度額からライセンス数が限定されることから、情報を選択し、かつ活用できる職員に優先的に配信できるよう検討を加えたい。
------	---

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
委託	⇔	消耗品費			20	消耗品費			0	消耗品			1,009	消耗品			908
工事	⇔	通信運搬費			3,150												
進捗率(%)		事業費計(A) 3,170				事業費計(A) 3,150				事業費計(A) 4,159				事業費計(A) 4,058			
事業投入人員		人件費(B)	0.0	人	72												
フルコスト(A)+(B)		3,242				3,222				4,231				4,130			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額	3,170	3,150	4,159	4,058
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
受益者負担					
その他					
一般財源		3,170	3,150	4,159	4,058
計		3,170	3,150	4,159	4,058
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					